



この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和2年度学校だよりNo.11
令和2年11月6日
文責 校長 吉尾直樹

親子の歓声が体育館に響きました

10月22日 PTA親子レクリエーション

22日の夜に本校の体育館で行われたPTA親子レクリエーションでは、親子・教職員が6チームに分かれ、ユニカールを行いました。

最後の最後に逆転のショットを打つなど、白熱した好ゲームが繰り広げられ、体育館いっぱいに歓声が響きました。参加いただいた保護者の皆さまありがとうございました。学習発表会とはまた違った子どもたちの姿をお見せで



きたことと思います。企画いただいたPTA健康・安全部の皆さま、楽しいひと時をありがとうございました。



道着に袖を通すと、背筋がピンと伸びます

保健体育科柔道授業

体育サポーターの佐々木裕二先生をお招きして、保険体育科の柔道の授業を行いました。今年度はコロナ対策の関係で、なかなか例年通りとはいきませんが、受け身や柔道の形などを丁寧に教

えていただきました。子どもたちの一つ一つの動きに声をかけ、優しくほめていただき、子どもたちも柔道の魅力を十分に感じたことと思います。いつも指導に来ていただき、ありがとうございます。道着に袖を通した子どもたちの姿は、とても凛々しいです。



命の価値や重さ、人の思いについて考えました

10月28日～11月2日 長崎っ子の心を見つめる教育週間

10月29日に「命を見つめる道徳」の授業を行いました。

1年生はマザー・テレサの生き方から、2年生は病いに負けない子どもの姿、3年生は臓器提供とドナーについて、それぞれの学年に応じて、さまざまな視点から考え、命の価値や重さ、そのことにかかわる人々の思いについて考えました。

道徳が特別の教科道徳となったことにもなあって、教科書が取り入れられるとともに、こうした授業の内容についてご家庭でもお話しいただき、道徳性を高める機会とするようにしています。今回の授業だけでなく、今後の道徳の授業についても、ぜひ保護者の皆様の考えをお子様にお伝えください。



11月は来週から3年生の三者面談、1・2年生の教育相談が始まります。これは3年生にとっては進路や高校の受験校を最終的に決める大切な機会であり、自分の将来について考える重要なチャンスです。今までに培った力をどのように生かし、これからの高校生活で伸ばしていくのか、そのことで将来にどのようにつなげるのかということを描く必要があります。そして、その記録をキャリア・パスポートに残し、高校の節目にも見返して、自分の到達点を確認してほしいと思います。